

Leaf

リーフ

地域連携だより



公益財団法人

ときわ会
YOKUWAKAI GROUP

常磐病院
Jyoban Hospital

ときわ会 常磐病院では、
地域の医療施設・介護施設との
連携を強化するため、
当院の最新の医療情報を定期的に
お知らせしております。

Vol.
27

ときわ会 常磐病院 地域医療連携課 社会支援係のご紹介

常磐病院の地域医療連携課社会支援係は、社会福祉士国家資格を有したソーシャルワーカーが在籍、病気やケガなどによって生じる生活のしづらさに対して社会福祉の立場から、患者さんやご家族と共に考え、解決のお手伝いをしています。

Medical Cooperation

地域医療連携課のご紹介

地域医療連携課 社会支援係よりご挨拶

誰もが幸せに、快適に暮らせる地域づくりのために。

クライアントの想いのつなぎ手として多くの医療・福祉関係機関等とを結び、協働を大切に、これからも地域医療に貢献していきます。

【社会支援係の特色・業務内容】

医療ソーシャルワーカーの業務は以下の内容で展開されます

※医療ソーシャルワーカー業務指針より抜粋

- | | | |
|-------------------------|-----------------|--------|
| 1 療養中の心理的・社会的問題の解決、調整援助 | 2 社会復帰援助 | 3 退院援助 |
| 4 受診・受療援助 | 5 経済的問題の解決、調整援助 | 6 地域活動 |

当院では「退院援助」において病棟担当制をとっており、相談窓口の明確化に努めています。また、ときわ会グループだけで約900名の透析患者さんが通院されていることから、外来およびグループ内クリニックを含めた外来透析担当ソーシャルワーカーも配置しています。

入退院支援はもちろん、退院後の生活支援に至るまで、切れ目のない継続的な支援を目指しています。

院内では医師・看護師・コメディカルスタッフと連携を図り、様々なカンファレンスに参加しています。また、毎週開催される退院支援カンファレンスには、当グループの介護保険施設事業所も参加し、入院早期から退院困難な要因を抱える患者さんのこれからの生活について検討し、早期介入・早期連携を図っています。

相談方法、受付日時 ☎0246-43-7164(直通)
8:30~17:00(日・祝日を除く)

鶴岡 詩織
TSURUOKA
Shiori



上妻 潤子
AGATSUMA
Jyunko



遠藤 紗綾
ENDO
Saya



田中 亜実
TANAKA
Ami



長澤 歩
NAGASAWA
Ayumi



小林 可奈
KOBAYASHI
Kana





私たちソーシャルワーカーは、地域課題を“我が事”として、誰もがいくつになっても住み慣れた地域で過ごせるように、地域へ参画しています。今回はその一部をご紹介します。

常磐・遠野地区

「医療と介護連携促進部会 実務者協議会 (通称:JTほっとりんく)」

医療と介護の連携における課題抽出と共有、そして包括的な医療と介護の提供を目指したネットワーク構築のため、常磐・遠野地区において医療と介護に従事する実務者が会し、組織や職種を越えて、語り・つながり・つなぐ場として2017年9月26日に発足しました。現在、ウェブサイト「メディカルケアステーション(MCS)」を用いた効率的な情報共有と実務者連携のためのネットワークシステム構築の具現化に向けて始動しているところです。



JTほっとりんく



高次脳機能障がい支援体制整備事業

2017年6月より福島県高次脳機能障がい支援体制整備事業の一環として、いわき圏域の相談支援拠点を担っています。

当院での診断や評価は困難ですが、相談窓口の開設、各専門機関との連絡・調整、研修会・支援連絡会議の開催、そして患者・家族サロンの開催など、“つながり・結びの支援”を主として活動しています。中でも、患者・家族サロンは、福島県脳外傷友の会うつくしま(家族会)のご協力を得ながら開催しています。当事者の声や経験、そして当事者同士のつながりが、何よりも大きな支援になっています。

【高次脳機能障がい患者・家族サロン】

開催日時: 奇数月・第2土曜 10時～12時 会場: ときわ荘(いわき市常磐松が台102)

参加申込・お問い合わせ先: 常磐病院 医療ソーシャルワーカー上妻・田中

腹膜透析療法(CAPD)・

血液透析療法(HD)地域生活支援あり方検討会

昨今、腹膜透析療法・血液透析療法を選択する患者さんの高齢化が進んでいます。しかしながら、いわき市内において、腹膜透析患者や血液透析患者を受入れている入所施設は限られており、腹膜透析療法・血液透析とはどんな治療なのか、どのようなケアや支援が必要となるのかなど、わからない・知らない支援者も多いのが現状です。本会は、住み慣れた地域で1人でも多くの透析患者さんが生活できるように、腹膜透析療法や血液透析療法を理解し、医療機関と地域生活支援機関がつながり、共に考えて協働するための機会として発足しました。普段見ることができない血液透析センターの見学や血液透析に関する講話、腹膜透析の機械や手技の実演などに、多くの福祉関係者の皆様にご参加いただきました。今年度も引き続き開催を企画しております。



ときわ会常磐病院では、医師の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようよろしくお願いします。

公益財団法人ときわ会 常磐病院 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00

〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上/台57番地

TEL:0246-43-7399 / FAX:0246-43-7000